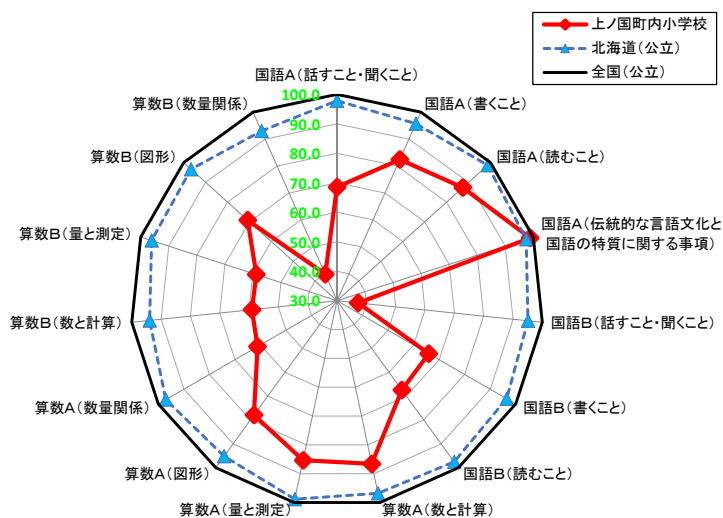


■上ノ国町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3、児童数:35名)

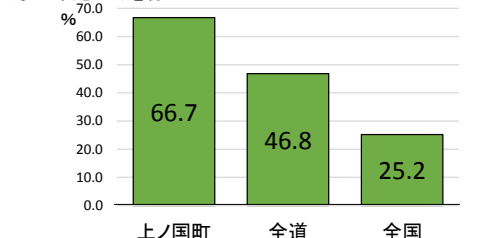
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

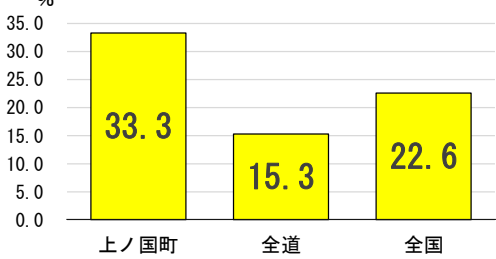


【学校質問紙調査】

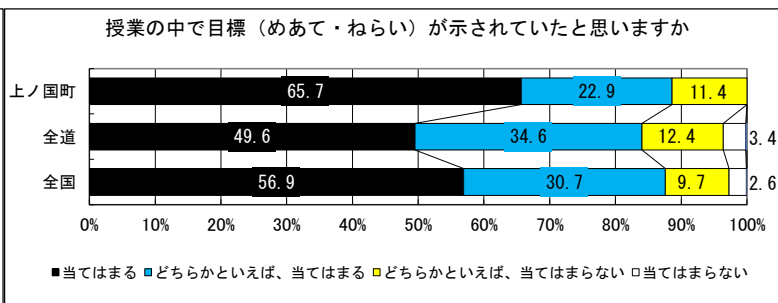
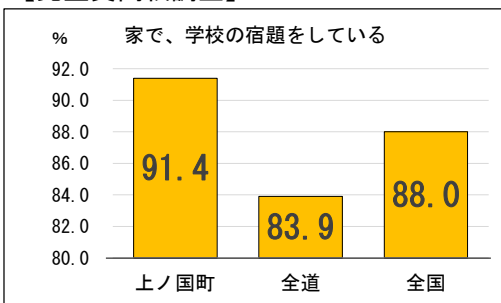
全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行った



算数の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした(年間の授業のうち、おおよそ3/4以上で行った)



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な文化と国語の特質に関する事項」で全道を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」、「量と測定」で他の領域と比べ、全道に近づいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が保護者や地域の人たちに対して、学力向上のための取組について働きかけを行ったことにより、家で学校の宿題に取り組む児童の割合が全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、学習内容の定着が図られるようにしたことにより、算数Aでは、「数と計算」、「量と測定」で他の領域と比べ、全道に近づいていると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の授業において、前年度に年間3/4以上習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習熟できるようにした」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 	

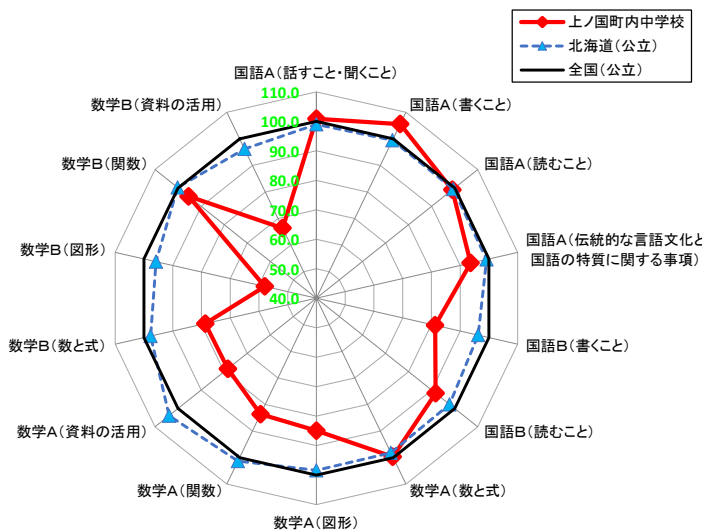
【上ノ国町の学力向上策】

- ◎ 連携教育の充実を図り、「学びの共同体」の実践を生かした校種間・職員間、幼児・児童・生徒の連携や交流の促進
- ◎ 教育委員会だよりを通じた、全国学力・学習状況調査の結果分析及び成果と課題、今後の取組についての情報共有
- ◎ 読書量不足の解消のための、読書活動推進計画の策定及び推進

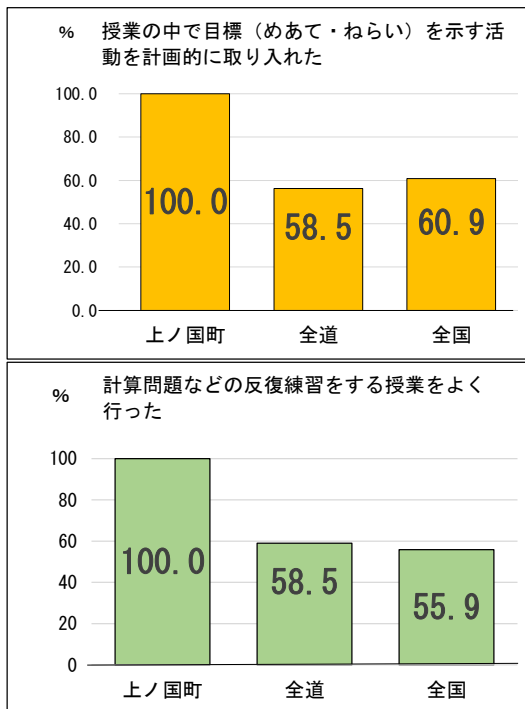
■上ノ国町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:45名)

【教科全体の状況】

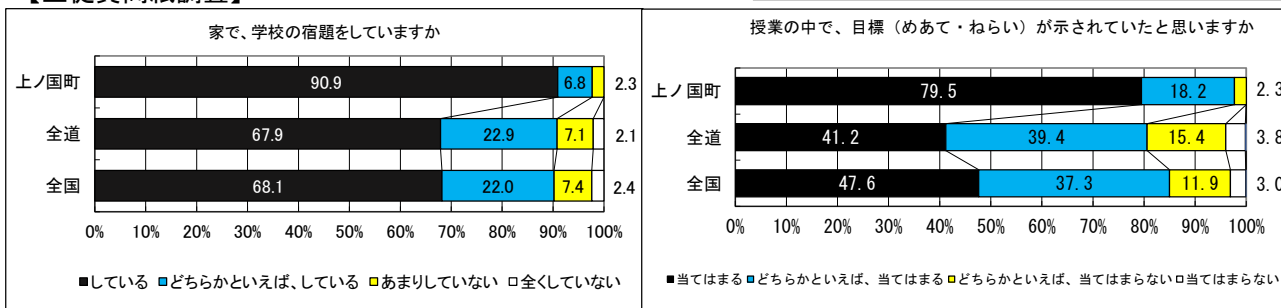
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「数と式」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で、目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたことにより、生徒は、目標(めあて・ねらい)を自覚しながら学習に取り組んでいると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の宿題をしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計算問題などの反復練習をする授業をよく行ったことにより、数学Aの「数と式」で全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れている。 ○ 計算問題などの反復練習をする授業をよく行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が、家庭学習プロジェクトを充実させ、家庭学習方法の指導を徹底することにより、生徒は、家で学校の宿題をするようになり、学力の定着が図られていると考えられる。

【上ノ国町の学力向上策】

- ◎ 連携教育の充実を図り、「学びの共同体」の実践を生かした校種間・職員間、幼児・児童・生徒の連携や交流の促進
- ◎ 教育委員会だよりを通じた、全国学力・学習状況調査の結果分析及び成果と課題、今後の取組についての情報共有
- ◎ 読書量不足の解消のための、読書活動推進計画の策定及び推進